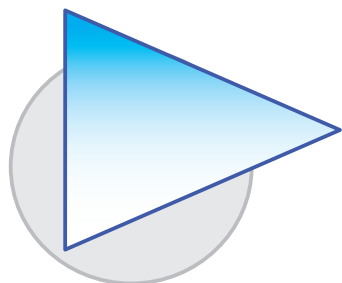


ご利用ガイド

- 第 1 章 導入の流れ
- 第 2 章 運用の流れ
- 第 3 章 メインメニューとダッシュボード
- 第 4 章 資産の登録
- 第 5 章 管理帳票の確認
- 第 6 章 決算の作業
- 第 7 章 固定資産税（償却資産）の申告
- 第 8 章 法人税の申告

- 税制等の改正や操作上の改良のため、「[ご利用ガイド](#)」の表記と実際の画面・操作方法が異なる場合があります。この場合は、実際の画面・操作方法を優先させていただきます。
- 奉行クラウド、奉行 V ERP クラウド、勘定奉行、固定資産奉行は、株式会社オービック ビジネスコンサルタントの登録商標です。
- その他、記載されている会社名およびサービス名は、各社の登録商標または商標です。



目次

第 1 章 導入の流れ

導入のイメージ	3	ページ
導入の流れ	5	ページ

第 2 章 運用の流れ

資産管理業務の流れ	9	ページ
-----------------	---	-----

第 3 章 メインメニューとダッシュボード

メインメニューの使い方	10	ページ
ダッシュボードの使い方	11	ページ

第 4 章 資産の登録

資産情報を登録する	12	ページ
リース資産情報を登録する	15	ページ
資産情報を一括で更新する	17	ページ

第 5 章 管理帳票の確認

固定資産台帳を確認する	18	ページ
リース取引一覧表を確認する	20	ページ
月次償却額の推移を確認する	22	ページ
資産除去債務の一覧を確認する	23	ページ
翌期以降の償却額や期末帳簿価額を確認する	24	ページ
翌期以降のリース料の支払額を確認する	25	ページ

第6章 決算の作業

個別注記表に必要な金額を確認する	26 ページ
附属明細書に必要な金額を確認する	26 ページ
新年度を開始する	27 ページ

第7章 固定資産税（償却資産）の申告

納税者情報（所有者情報）を登録する	28 ページ
申告対象資産や金額をチェックする	29 ページ
申告する	30 ページ

第8章 法人税の申告

別表十六の金額をチェックする	31 ページ
別表十六を作成する	32 ページ

『固定資産奉行クラウド』で資産を登録する前までに、あらかじめ登録しておく導入の流れを確認しましょう。

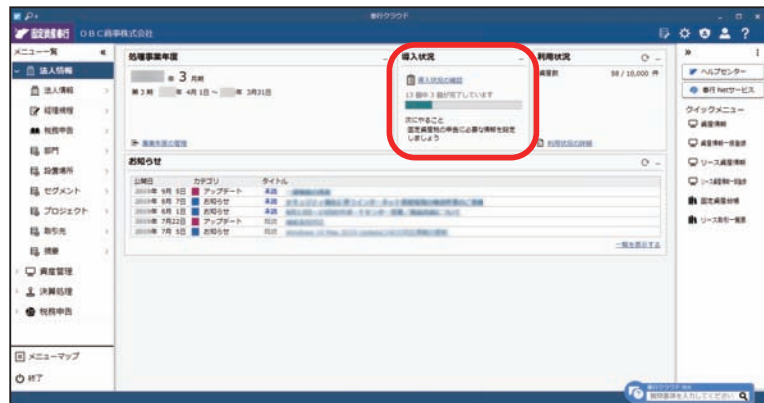
『固定資産奉行クラウド』をはじめて起動すると、以下の画面が表示されます。

(上記の画面は、後で [法人情報]-[法人情報]-[法人情報] メニューから確認・変更できます。)

『奉行 11/10/8』
からデータをコン
バートした場合は、
すでに設定済みの
箇所については
自動的にチェック
が付きまゝです。



途中で導入時の確認・設定を終了した場合は、
ダッシュボードの「導入状況」から続きを再開できます。



導入の流れ

■ 導入状況画面の導入項目

① 法人情報を設定する

[法人情報] メニュー

法人番号や法人名、住所や代表者名、業種などの法人に関する情報を設定します。



② 桁数などを確認する

メインメニュー右上の  アイコンの
[運用設定] メニュー

必要に応じて、「部門」や「取引先」など使用するマスターの名称や桁数などを変更します。



③ 経理規程を設定する

[経理業務設定] メニュー

自社の経理規程にしたがって、事業年度、経理方式、減価償却費の計算方法などを設定します。



④ 申告情報を設定する

[申告情報] メニュー

事業種目や資本金等の額など、申告書の作成に必要な情報を設定します。



⑤ 科目を確認する

[資産勘定科目] メニュー

● 資産勘定科目

あらかじめ登録されている資産勘定科目、資産を新規登録する際の初期値（償却方法・耐用年数など）を経理規程と照らしあわせ、必要に応じて変更します。

[費目区分] メニュー

● 費目区分

あらかじめ登録されている費目区分を、お客様の科目体系と照らしあわせ、必要に応じて変更します。

[支払方法] メニュー

● 支払方法

資産の購入の仕訳伝票作成時に利用される支払方法を、資産ごとに指定できます。『S システム』『奉行 V ERP』の場合は、リース料支払の仕訳伝票作成時も利用されます。

[回収方法] メニュー

● 回収方法

資産売却の仕訳伝票作成時に利用される回収方法を、資産ごとに指定できます。



資産管理に必要な内容を確認します。

⑥ 部門を登録する

[部門] メニュー

部門を登録すると、事業部や営業所別の固定資産台帳などの帳票を作成できます。

[部門グループ] メニュー

● 部門グループ

複数の部門をグループにまとめることで、合計金額が確認でき、階層で表現できます。

S システム

奉行 V ERP



⑦ 設置場所を登録する

[設置場所] メニュー

設置場所を登録すると、資産が設置されている場所を管理できます。

固定資産税を申告する場合は、固定資産税の申告先を設定します。



⑧ プロジェクトを登録する

[プロジェクト]メニュー



プロジェクトを登録すると、減価償却費の計上の仕訳伝票の作成時に利用されるプロジェクトを資産ごとに指定できます。

『Sシステム』『奉行V ERP』の場合は、リース料支払の仕訳伝票作成時も利用されます。

⑨ 工程を登録する

[工程]メニュー



工程を登録すると、減価償却費の計上仕訳伝票の作成時に利用される工程を資産ごとに指定できます。

『Sシステム』『奉行V ERP』の場合は、リース料支払の仕訳伝票作成時も利用されます。

⑩ 取引先を登録する

[取引先]メニュー

取引先を登録すると、資産の購入先や売却先などを管理できます。

取引先の統合マスター管理について

奉行V ERP

『勘定奉行クラウド』、『債権奉行クラウド』や『債務奉行クラウド』をご利用の場合は、当サービスと各サービスの取引先（得意先／仕入先）を統合して一元管理できます。

詳細は、ヘルプの「統合マスター管理とは」をご参照ください。



⑪ 摘要を登録する

[摘要]メニュー



あらかじめ摘要を登録しておく、資産登録時に呼び出して使えるため、入力の手間が省けます。

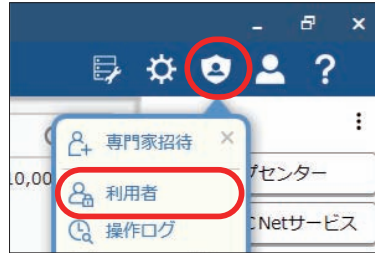


【複数の利用者と利用する場合】

⑫ 利用者を追加する

メインメニュー右上の  アイコンの
[利用者] メニュー

『固定資産奉行クラウド』を利用する他の利用者を追加します。
(利用者の追加には、別途ライセンスが必要です。)



【専門家とデータを共有する場合】



[専門家招待] メニューから専門家を招待することで、専門家と一緒に『固定資産奉行クラウド』を利用でき、『固定資産奉行クラウド』のデータを共有できます。
手順の詳細は、ヘルプの「専門家を招待してデータを共有する」をご参照ください。
(あらかじめ「専門家ライセンス」のユーザー登録とライセンスキーの発行を済ませておいてください。)

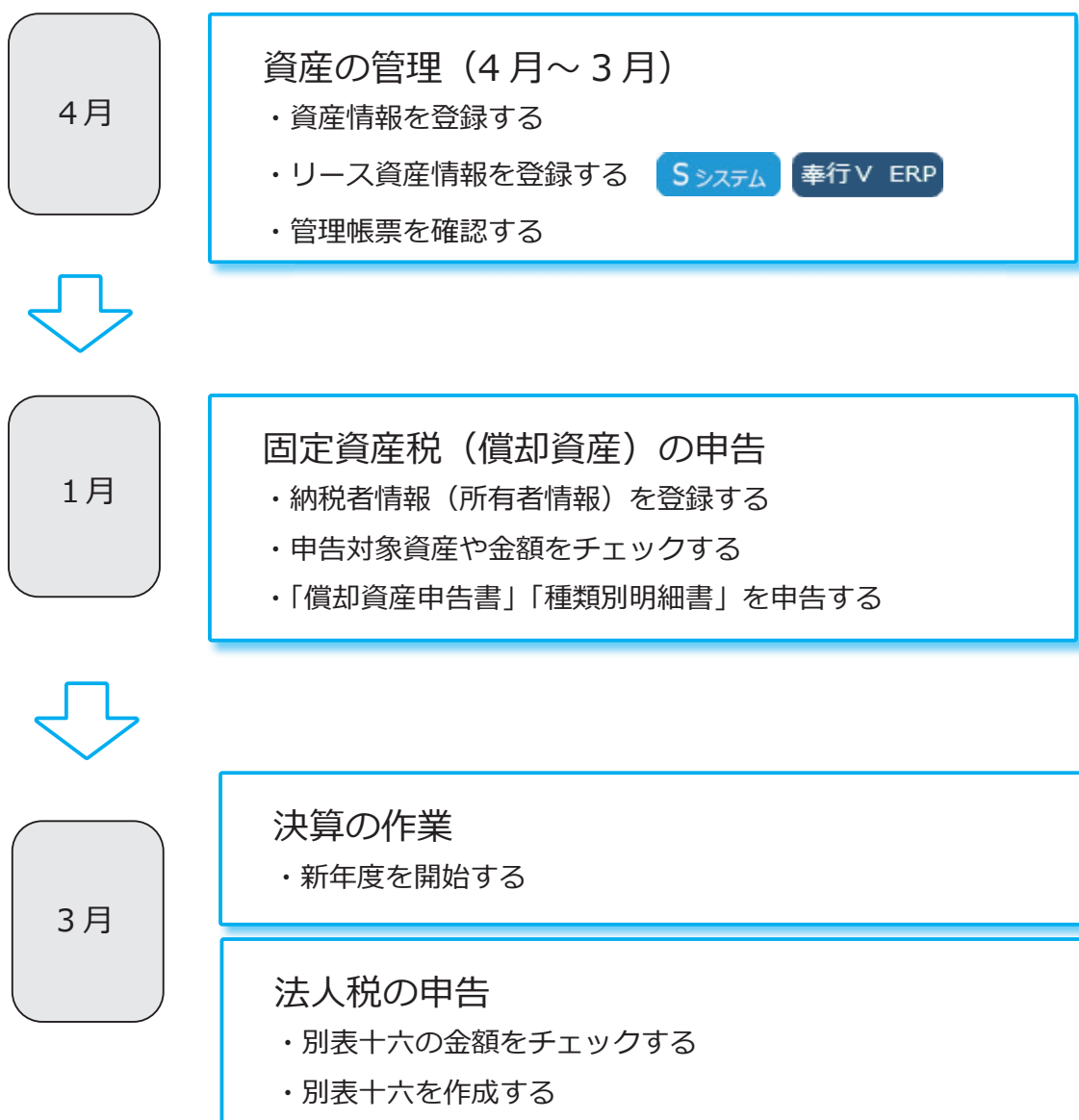


運用の流れ

導入後の「運用の流れ」を確認しましょう。

資産管理業務の流れ

事業年度の開始月が4月の場合を例に説明します。



第3章

メインメニューとダッシュボード

メインメニューとダッシュボードの使い方を確認しましょう。

メインメニューの使い方



- 1 複数の『奉行クラウド』をお使いの場合は、ここでサービスを切り替えます。
- 2 すべてのメニューはここから起動します。
- 3 「ダッシュボード」で業務に関する情報をすぐに確認できます。
内容は次ページをご参照ください。
- 4 よく使うメニューをピン留めしておく、ここからすぐにメニューを開けます。
メニュー名の後ろの  からピン留めします。



- 5 汎用データの作成や受入、運用の設定やセキュリティの設定をします。
- 6 すべてのメニューを一覧で確認できます。Excel にも出力できます。
- 7 『奉行クラウド』に関する質問キーワードを入力すると、関連する回答が記載されたヘルプのリンクが表示されます。

ダッシュボードの使い方

「お知らせ」や「導入状況」、「利用状況」など、業務に関する情報が確認できます。

The screenshot shows a dashboard with five main sections, each highlighted with a red border and a blue circle containing a number:

- 1 資産情報承認**: A card showing counts for '未承認の資産情報' (4件) and '未承認のリース資産情報' (2件).
- 2 処理事業年度**: A card showing the current fiscal year (年 3 月期) and a range (第 1 号 年 4 月 1 日 ~ 年 3 月 31 日). It includes a warning icon and text '差し戻された資産情報があります' and a link '事業年度の管理'.
- 3 導入状況**: A card showing progress for '導入状況の確認' (14 個中 14 個が完了しています) and a link 'すべての導入処理が完了しています'.
- 4 利用状況**: A card showing '資産数' (00 件) and a link '利用状況の詳細'.
- 5 お知らせ**: A table of announcements with columns for '公開日', 'カテゴリ', and 'タイトル'. It lists two items: 'お知らせ' and 'アップデート'.

1 資産情報承認

奉行V ERP

承認者でログインすると未承認の資産やリース資産があるかを一目で確認でき、このカードからスムーズに承認作業に進めます。

2 処理事業年度

当期（システム日付を含む事業年度）の決算期や事業年度が表示されます。該当の事業年度がない場合は、最新の事業年度が表示されます。「事業年度の管理」をクリックすると、事業年度を一覧で確認したり、新しい事業年度の作成や削除ができます。

3 導入状況

運用前の設定がどこまで完了しているか、進捗が一目で把握できます。「導入状況の確認」をクリックすると、他にどんな設定が必要か、設定の流れが確認できます。

4 利用状況

現在処理中の事業年度に登録されている資産とリース資産の合計数を確認できます。「利用状況の詳細」をクリックすると、登録されている資産数のうち資産・リース資産の内訳や、マスター件数を確認できます。

5 お知らせ

サービスのアップデート情報や弊社からの時事情報など、旬な情報を確認できます。

資産に関する様々な情報を登録します。

[資産情報] メニューまたは [資産情報一括登録] メニューで、資産の情報を登録します。

[資産管理 - 資産情報 - 資産情報 - 資産情報] メニュー

資産ごとに、各ページで
必要な情報を入力します。

基本	資産コード、資産名、取得日付、取得価額など
償却	償却方法、耐用年数（償却期間）、期首帳簿価額など
月次償却	月次の償却額など
固定資産税	資産の種類、増加事由、本年度評価額など
特別償却	特別償却の処理方法、特別償却額、適用条項など
圧縮	圧縮記帳日付、圧縮額など
資本的支出	資本的支出コード、資本的支出名など [経理業務設定] メニューの「資本的支出の取得価額の特例」が「適用する」の場合に表示されます。
除去債務	奉行V ERP 資産除去債務計上日付、割引前将来キャッシュ・フロー見積額、割引率など
月次除去債務	奉行V ERP 月次の除去費用の減価償却費、時の経過による調整額など
移動	移動日付、移動先情報など
遊休	遊休開始日付、再稼動日付など
除却	除却日付、処分費用、売却価額など
除却（除去債務）	奉行V ERP 除去費用の除却日付、資産除去債務の履行日付、決済額など
減損	Sシステム 奉行V ERP 減損日付、減損損失額など
償却方法変更	変更日付、変更後償却方法、変更後償却期間など

■ 一括で登録する

[資産管理 - 資産情報 - 資産情報 - 資産情報一括登録] メニュー

複数の資産を表形式で入力できます。



資産情報の印刷は、用途にあわせて 2 とおりの方法があります。

- 一括印刷 [資産情報台帳] メニュー
指定した条件にあてはまる資産情報を一括で印刷します。
- 個別印刷 [資産情報] メニュー
画面に表示されている資産情報を印刷します。

< 『勘定奉行クラウド』 をご利用の場合 >

『固定資産奉行クラウド』で登録した資産情報（『S システム』『奉行 V ERP』をお使いの場合はリース資産情報や減損損失の計上を含む）をもとに仕訳伝票を作成し、『勘定奉行クラウド』で起票できます。



作成



起票

詳細は、ヘルプの「目的から探す」の「『勘定奉行』と連携」をご参照ください。

リース資産情報を登録する

[リース資産情報] メニューまたは [リース資産情報一括登録] メニューで、リース資産の情報を登録します。

■ 個別に登録する

[資産管理 - 資産情報 - リース資産情報 - リース資産情報] メニュー

リース資産ごとに、各ページで必要な情報を入力します。

契約	リース期間、リース開始日付、支払回数、リース料など
物件	資産勘定科目、部門、設置場所、摘要など
会計処理	供用日付、利息計算方法など
月次支払	リース料、消費税額、元本相当額、利息相当額など
償却	償却方法、耐用年数（償却期間）、期首帳簿価額など
月次償却	月次の償却額など
固定資産税	資産の種類、増加事由、本年度評価額など
特別償却	特別償却の処理方法、特別償却額、適用条項など
圧縮	圧縮記帳日付、圧縮額など
移動	移動日付、移動先情報など
遊休	遊休開始日付、再稼動日付など
再リース	再リースのリース期間、リース開始日、リース料など
契約終了	契約終了区分、返却日付、解約日付、損害金など
除却	除却日付、処分費用、売却価額など
減損	減損日付、減損損失額など
償却方法変更	変更日付、変更後償却方法、変更後償却期間など



リース返済スケジュールの確認

リース資産の返済スケジュールは、[リース資産情報]メニューで確認できます。

[月次支払] ページで
[F8:支払予定]を押します。

詳細は、ヘルプの「リース返済スケジュールを確認する」をご参照ください。

一括で登録する

[資産管理 - 資産情報 - リース資産情報 - リース資産情報一括登録]メニュー

コード	資産名	契約番号	資産名カナ	リース会社
L0001-0001	営業用車両	L0001	エイゴウヨウシャリョウ	00000511 新信総合リース株式会社
L0001-0002	配送用トラック	L0001	ハイソウヨウトラック	00000511 新信総合リース株式会社
L0001-0003	配送用バン	L0001	ハイソウヨウバン	00000511 新信総合リース株式会社
L0002-0001				

複数のリース資産を表形式で入力できます。



リース資産情報の印刷は、用途にあわせて 2 とおりの方法があります。

- 一括印刷 [リース資産情報台帳]メニュー
指定した条件にあてはまるリース資産情報を一括で印刷します。
- 個別印刷 [リース資産情報]メニュー
画面に表示されているリース資産情報を印刷します。

資産情報を一括で更新する

業務別の専用メニューで、移動情報や減損情報を画面上から一括で登録できます。

■ 複数の資産を一括で移動する

[資産管理 - 資産情報 - 資産情報更新 - 移動] メニュー

一括移動

移動

チェックを付けた資産を一括で移動できます。

■ 減損損失額を配分する

S システム 奉行 V ERP

[資産管理 - 資産情報 - 資産情報更新 - 減損] メニュー

減損

減損

測定した減損損失額をグループ内の各資産に配分します。

第5章

管理帳票の確認

登録した資産情報から管理帳票が自動作成できます。

固定資産台帳を確認する

[資産管理 - 管理帳票 - 固定資産台帳 - 固定資産台帳] メニュー

資産名、取得日付、償却方法、当期償却限度額などの償却情報を一覧で出力します。

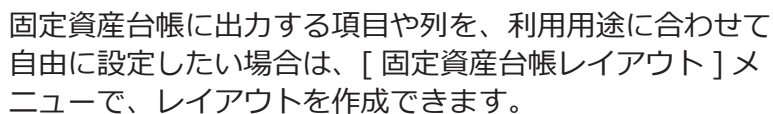
The screenshot shows the 'Fixed Asset Ledger' (固定資産台帳) screen. A red callout box at the top left points to the toolbar, stating: 「奉行クイックコマンド」から Excel へのファイル出力・印刷・PDF での出力ができます。 (You can output to Excel, print, or output to PDF from the 'Shinryou Quick Command'). Another red callout box points to the 'ジャンプ' (Jump) button at the bottom, stating: 明細行を選択して [ジャンプ] を押すと、[資産情報] メニューが表示され、資産の詳細を確認できます。 (Select a detail row and press [Jump], and the [Asset Information] menu will be displayed, allowing you to check asset details).

資産コード	資産名	取得日付 使用日付 除却日付	使用月数 償却済状態	数量 取得価額	償却方法 耐用年数 償却率	期中増加額 期中減少額	期有帳簿価額 (取得) 期有帳簿価額 (合計)	当期償却 当期償却
【合計】				1,436,661,711		580,641,780 8,092,871	561,151,856 558,113,022	
000-000001	資産A	2021年 4月 1日	12	0.00 100,000	三年一括償却 3年	100,000 0	0	
000-000002	資産B	2021年 4月 1日	12	0.00 100,000	三年一括償却 3年	100,000 0	0	
000-000003	資産C	2021年 4月 1日	12	0.00	三年一括償却 3年	100,000		
200-000001	本社							
200-000002	工場							
200-000003-G1	札幌倉庫棟 (廃止)	2001年 3月10日	12	1,289,000m 77,305,539	38年 0.027	0 1,637,461	26,019,781	

Bottom buttons: [F1] ヘルプ, [F3] 付録, [F4] 前面図, [F5] 次画面, [F6] ジャンプ, [F8] 再集計, [F10] 条件設定, [F11] グラフ選択, [F12] 閉じる

固定資産台帳の用途に応じて、以下のパターンが用意されています。

固定資産台帳	指定した期間の償却額や期中減少額、期中増加額を一覧で出力します。
取得資産台帳	指定した期間に取得した資産を一覧で出力します。
除却資産台帳	指定した期間に除却した資産を一覧で出力します。
移動資産台帳	指定した期間に移動した資産を一覧で出力します。
償却済資産台帳	償却済になった資産を一覧で出力します。
圧縮記帳資産台帳	圧縮記帳を適用した資産を一覧で出力します。

19

リース取引一覧表を確認する

Sシステム

奉行V ERP

[資産管理 - 管理帳票 - リース取引一覧表 - リース取引一覧表] メニュー

リース料、元本相当額、利息相当額などリース開始から終了までのリース取引情報を一覧で出力します。

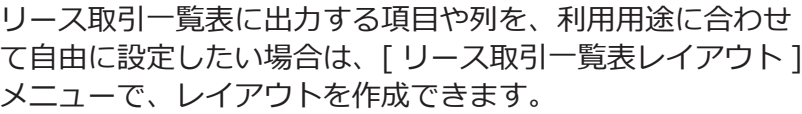
「奉行クイックコマンド」から Excel へのファイル出力・印刷・PDF での出力ができます。

資産コード	資産名	期首残高		期中増加残高		期中発生額	
		支払残高 消費税額	元本相当額残高 利息相当額残高	支払残高 消費税額	元本相当額残高 利息相当額残高	支払額 消費税額	元本取崩額 利息相当額 消費税額取崩額
▲ [合計]		68,902,520 1,011,750	44,938,847 2,085,153 3,983,520	4,420,000 46,000	3,200,000 400,000 360,000	34,739,840 370,500	24,156,648 1,311,352 2,161,840
215-000001	中型クレーン付トラッ	2,021,760 0	1,768,421 103,579 149,760	0 0	0 0	1,010,880 0	859,879 76,121 74,880
215-000002	複合機 (売買/初回リ	3,888,000 0	3,191,179 408,821 288,000	0 0	0 0	1,296,000 0	980,125 219,875 96,000
215-000003	小型クレーン付トラッ	1,697,760 0	1,407,984 264,016 125,760	0 0	0 0	725,760 0	638,492 33,508 53,760
215-000004	大型複合機 (売買/)	5,184,000 0	4,319,421 480,579 384,000	0 0	0 0	1,728,000 0	1,352,877 247,123 128,000
215-000005	中型複合機 (売買/)	1,512,000 0	1,359,092 40,908 112,000	0 0	0 0	1,512,000 0	1,359,092 40,908 112,000

明細行を選択して [ジャンプ] を押すと、[リース資産情報] メニューが表示され、資産の詳細を確認できます。

用途に応じて、以下のパターンが用意されています。

リース取引一覧表	リース料、元本相当額、利息相当額、消費税債務の期中発生額や期末残高などを一覧で出力します。
リース料一覧表	リース料の期中発生額や期末支払残高などを一覧で出力します。
リース債務一覧表	元本相当額、利息相当額、消費税債務の期中発生額や期末支払残高などを一覧で出力します。

21

月次償却額の推移を確認する

[資産管理 - 管理帳票 - 月次償却額一覧表] メニュー

月次償却額の推移を出力します。

会計帳票との対比や減価償却費の計上仕訳の金額確認などに利用できます。

月次償却額一覧表

償却額の推移が確認できます

集計期間		年 4月 1日 ~ 年 3月 31日		集計結果 43 件	
資産コード	資産名	年 4月 償却額	年 5月 償却額	年 6月 償却額	年 7月 償却額
▲【合計】		7,405,408	7,405,408	7,405,408	7,405,408
▲ 200 建物		1,612,890	1,612,890	1,612,890	1,612,890
200-000001	本社ビル	553,152	553,152	553,152	553,152
200-000002	工場建物新設	962,142	962,142	962,142	962,142
200-000003 - G1	札幌倉庫棟 (減損)	97,596	97,596	97,596	97,596
▲ 201 建物付属設備		1,911,847	1,911,847	1,911,847	1,911,847
201-000001	工場排水処理設備	946,408	946,408	946,408	946,408
201-000002	札幌工場排煙装置	591,505	591,505	591,505	591,505
201-000003	札幌工場排水処理設備	317,046	317,046	317,046	317,046
201-000004	大阪バリアフリー工事	9,618	9,618	9,618	9,618
201-000005	福岡バリアフリー工事	12,076	12,076	12,076	12,076
201-000006 - G2	札幌倉庫空調設備 (減)	25,576	25,576	25,576	25,576
201-000007	バリアフリー工事	9,618	9,618	9,618	9,618
▲ 202 構築物		41,920	41,920	41,920	41,920
202-000001	緑化施設 (準備金取崩)	28,004	28,004	28,004	28,004

F1ヘルプ

F3付議

F4前面画

F5次画面

F6ジャンプ

F8再集計

F10条件設定

F12閉じる



月次償却額に出力する項目を設定できます。

月次償却額一覧表 - 条件設定

基本
資産情報
資産状態
出力

出力項目

選択項目: 項目名
選択済項目: 項目名

項目名
供用日付
合併日付
転入日付
転出日付
除却日付
取得価額
期首帳簿価額
償却方法

月次償却額に表示する項目

償却額 (普通償却額 + 特別償却額) ☒ 出力しない ☐ 出力する
普通償却額 ☐ 出力しない ☒ 出力する
特別償却額 ☐ 出力しない ☒ 出力する

月次償却額の下に表示する項目

月末帳簿価額 ☐ 出力しない ☒ 出力する
償却累計額 ☐ 出力しない ☒ 出力する

設定によって、普通償却額、特別償却額、月末帳簿価額、償却累計額も出力できます。

月次償却額一覧表

OB C 商事株式会社

集計期間: 年 4月 1日 ~ 年 3月 31日 集計結果 43 件

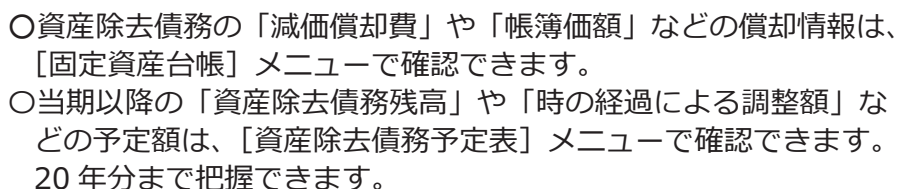
集計条件を表示する

資産コード	資産名	年 4月 普通償却額 特別償却額 月末帳簿価額 償却累計額	年 5月 普通償却額 特別償却額 月末帳簿価額 償却累計額	年 6月 普通償却額 特別償却額 月末帳簿価額 償却累計額	年 7月 普通償却額 特別償却額 月末帳簿価額 償却累計額
【合計】		7,405,408 0 1,030,362,535	7,405,408 0 1,022,957,127	7,405,408 0 1,015,551,719	7,405,408 0 1,008,146,311

奉行V ERP

「履行日付」「決済額」「履行差損」などの債務の履行情報も確認できます。

明細行を選択して[ジャンプ]を押すと、[資産情報]メニューが表示され、資産の詳細を確認できます。



翌期以降の償却額や期末帳簿価額を確認する

[資産管理 - 管理帳票 - 予定表 - 償却予定表] メニュー

当期以降の償却予定情報を一覧で出力します。

20 年分までの償却予定額や期末帳簿価額が把握できるため、減価償却費を加味した損益予測や設備投資計画の策定に利用できます。

集計単位は「年次」「半期」「四半期」「月次」から選択できます。

集計期間: 年 3月期 ~ 年 3月期

集計結果 44 件

集計条件を表示する

資産コード	資産名	2023年 3月期 償却予定額 期末帳簿価額 償却累計額	2024年 3月期 償却予定額 期末帳簿価額 償却累計額	2025年 3月期 償却予定額 期末帳簿価額 償却累計額	2026年 3月期 償却予定額 期末帳簿価額 償却累計額
▲【合計】		88,863,242 948,804,702 482,066,343	60,259,523 888,545,179 541,591,332	48,529,343 840,015,836 590,120,675	47,151,573 792,864,263 637,272,248
▲ 200 建物		19,354,692 617,835,616 178,107,923	19,354,692 598,480,924 197,462,615	19,354,692 579,126,232 216,817,307	19,354,692 559,771,540 236,171,999
200-000001	本社ビル	6,637,824 263,617,752 105,150,248	6,637,824 256,979,928 111,788,072	6,637,824 250,342,104 118,425,896	6,637,824 243,704,280 125,063,720
200-000002	工場建物新設	11,545,710 332,551,435 17,318,565	11,545,710 321,005,725 28,864,275	11,545,710 309,460,015 40,409,985	11,545,710 297,914,305 51,955,695
200-000003 - G1	札幌倉庫棟 (減損)	1,171,158 21,666,429 55,639,110	1,171,158 20,495,271 56,810,268	1,171,158 19,324,113 57,981,426	1,171,158 18,152,955 59,152,584

F1 ヘルプ F3 付録 F4 前画面 F5 次画面 F6 ジャンプ F8 再集計 F10 条件設定 F12 閉じる

翌期以降のリース料の支払額を確認する

[資産管理 - 管理帳票 - 予定表 - リース料支払予定表] メニュー

当期以降のリース料の支払額を一覧で出力します。

10 年分までの支払予定額や支払残高を支払情報・債務情報それぞれ確認できるため、キャッシュアウト金額の把握や損益予測に利用できます。

集計単位は「年次」「半期」「四半期」「月次」から選択できます。

集計期間: 年 3月期 ~ 年 3月期

集計結果 10 件 税抜

資産コード	資産名	年 3月期 支払予定額	年 3月期 支払予定額	年 3月期 支払予定額	年 3月期 支払予定額
【合計】		8,088,920	2,032,000	720,000	720,000
▲ 00000012 大阪事務株式会社		5,087,000	432,000	0	0
215-000002	複合機 (売買/初回リ)	1,296,000	0	0	0
215-000004	大型旋盤装置 (売買/3	1,728,000	0	0	0
215-000008	経理用デスクトップパ	15,000	0	0	0
215-000012	特殊旋盤装置 (賃貸借)	1,400,000	0	0	0
215-000013	中型洗浄装置 (賃貸借)	648,000	432,000	0	0
▲ 00000013 梅田商事株式会社		3,001,920	1,600,000	720,000	720,000
215-000003	小型クレーン付トラッ	241,920	0	0	0
215-000007	営業用小型ワンボック	720,000	720,000	720,000	720,000
215-000017	配送用トラック (オペ	800,000	400,000	0	0
215-000018	配送用バン (オペレー	840,000	280,000	0	0
215-000019	営業用自動車 (オペレ	400,000	200,000	0	0

[F1] ヘルプ [F3] 付箋 [F4] 前画面 [F5] 次画面 [F6] ジャンプ [F8] 再集計 [F10] 条件設定 [F12] 閉じる



決算の作業

決算時の作業を確認しましょう。

個別注記表に必要な金額を確認する

[決算処理 - 決算帳票 - 注記項目一覧表] メニュー

固定資産に係る注記の作成に必要な情報を確認できます。

確認できるのは以下の内容です。

■ 会社法で定められている個別注記表

- ・「重要な会計方針に関する注記」の償却方法、耐用年数
- ・「貸借対照表等に関する注記」の償却累計額、圧縮額
- ・「損益計算書に関する注記」の減損損失情報
- ・「リースにより使用する固定資産に関する注記」の未経過リース料

S システム 奉行 V ERP

S システム 奉行 V ERP

■ 金融商品取引法で定められている注記事項

- ・「重要な会計方針」の償却方法、耐用年数
- ・「リース取引に関する注記」の未経過リース料
- ・「セグメント情報等の注記」の当期償却額、のれんの当期償却額、減損損失額、期中増加額

S システム 奉行 V ERP

奉行 V ERP

附属明細書に必要な金額を確認する

[決算処理 - 決算帳票 - 附属明細項目一覧表] メニュー

固定資産に係る注記の作成に必要な情報を確認できます。

確認できるのは以下の内容です。

■ 会社法で定められている附属明細書

- ・有形固定資産及び無形固定資産の明細

■ 金融商品取引法で定められている附属明細表

- ・有形固定資産等明細表

新年度を開始する

[決算処理 - 事業年度更新 - 事業年度更新] メニュー

新しい年度で資産の登録や管理帳票の作成ができるようになります。

ダッシュボードからも新しい年度を開始できます。



第7章

固定資産税（償却資産）の申告

登録された資産情報から「償却資産申告書」「種類別明細書」を作成し、申告できます。

納税者情報（所有者情報）を登録する

[法人情報 - 法人情報 - 法人情報] メニュー

[法人情報 - 税務申告 - 申告情報] メニュー

[税務申告 - 固定資産税 - 申告情報 [申告先別]] メニュー

償却資産申告書に出力される納税者情報は、以下のメニューで登録した内容が出力されます。

黄：[申告情報 [申告先別]] メニューで登録

令和 年度		償却資産申告書（償却資産課税台帳）		所有者コード	
1 住所	札幌市長（中央区）	2 法人番号	90000000000000	3 地籍番号	有・無
4 事業種別	情報通信業	5 事業開始年月	昭和 55 年 12 月	6 特別徴収又は圧縮記録	有・無
7 代表者名	代表取締役社長 山田 太郎	8 青色申告	有・無	9 事業所用家屋の所有区分	自己所有・借家
10 評価額	102428237	11 決定価格	102428237	12 課税標準額	89214945
13 償却資産	4718600	14 償却資産	4718600	15 課税標準額	4718600
16 償却資産	157250	17 償却資産	157250	18 課税標準額	157250
19 合計	107313087	20 合計	107313087	21 課税標準額	74188000

青：[法人情報] メニューで登録

赤：[申告情報] メニューで登録

申告対象資産や金額をチェックする

[資産管理 - 固定資産税帳票 - 償却資産一覧表] メニュー

固定資産税（償却資産）の対象資産や金額の確認など、利用用途にあわせて償却資産情報を一覧で出力します。

「奉行クイックコマンド」から Excel への
ファイル出力・印刷・PDF での出力ができます。

資産コード	資産名	取得日付	資産の種類	償却方法	備考1
200-000001	本社ビル	2003年 6月 1日	申告対象外	定額法	
200-000002	工場建物新設	2021年10月15日	申告対象外	定額法	T-800
200-000003-G1	札幌倉庫棟（減損）	2001年 3月10日	申告対象外	定額法	
201-000001	工場排水処理設備	2021年 4月20日	機械及び装置	定額法	
201-000002	札幌工場排水設備	2021年 6月20日	機械物	定額法	特別償却 準備金方式
201-000003	札幌工場排水処理設備（	2021年 6月20日	機械物	定額法	
201-000004	札幌パリアフリー工事（	2021年 5月 5日	機械物	定額法	
201-000005	札幌パリアフリー工事（	2019年 5月 5日	機械物	定額法	圧縮記録 連続記録方式
201-000006-G2	札幌倉庫空調設備（減損）	2011年 6月10日	機械及び装置	250%定率法	圧縮記録 積立金方式
201-000007	パリアフリー工事	2021年 5月 5日	機械物	定額法	
202-000001	緑化施設（準備金取崩）				
202-000002	申告漏れ用				

償却資産の情報を一覧で出力します。

用途に応じて、以下のパターンが用意されています。

申告対象・対象外資産一覧表	前年中に取得した資産を申告対象・対象外として一覧で出力します。
償却資産申告書金額一覧表	前年度の申告から増減を加味した今年度の「償却資産申告書」に出力する金額を一覧で出力します。
種類別明細書（全資産用）金額一覧表	1月1日時点で所有する資産の「種類別明細書（全資産用）」に出力する金額を一覧で出力します。
種類別明細書（増加資産用）金額一覧表	賦課期間中に増加した資産の「種類別明細書（増加資産用）」に出力する金額を一覧で出力します。
種類別明細書（減少資産用）金額一覧表	賦課期間中に減少した資産の「種類別明細書（減少資産用）」に出力する金額を一覧で出力します。
評価額計算表	本年度評価額の対象資産の取得価額、減価残存率、本年度評価額などを一覧で出力します。
課税標準特例適用資産一覧表	課税標準の特例を適用した資産を一覧で出力します。

申告する

■ 書面申告の場合

[税務申告 - 固定資産税 - 償却資産申告書] メニュー

「償却資産申告書」「種類別明細書」を印刷します。印刷した申告書はそのまま申告先に提出できます。

■ 電子申告の場合

[税務申告 - 固定資産税 - 電子申告] メニュー

インターネット経由で「償却資産申告書」「種類別明細書」の電子データを送信することで、申告手続きができます。

電子申告の操作手順は、「固定資産税（償却資産）を電子申告する」のヘルプで確認できます。

第 8 章

法人税の申告

登録された資産情報から「別表十六」を作成します。

別表十六の金額をチェックする

[資産管理 - 法人税帳票 - 償却額計算表] メニュー
申告書の作成前に帳票で金額をチェックできます。

「奉行クイックコマンド」から Excel への
ファイル出力・印刷・PDF での出力ができます。

別表十六(一) [定額法]

〇 B C 商事株式会社

集計期間 年 4月 1日 ~ 年 3月 31日 集計結果 13 件

集計条件を表示する

資産コード	資産名	[1] 種類	[2] 構造	[3] 細目	[4] 取得年月日
【合計】					
▲ 建物					
▲ 50年					
▲ 旧定額法					
▲ 過年度取得					
▲ 特別償却未適用					
200-000001	本社ビル	建物	鉄骨鉄筋コンクリート造	事務所用	平成15・6・1
▲ 38年					
▲ 旧定額法					
▲ 過年度取得					
▲ 特別償却未適用					
200-000003 - G1	札幌倉庫棟 (減損)	建物	鉄骨鉄筋コンクリート造	格納庫用	平成13・3・10

F1 ヘルプ F3 付箋 F4 前面面 F5 次画面 F6 ジャンプ F8 再集計 F10 条件設定 F11 B*テン選択 F12 閉じる

別表十六の出力内容を一覧形式で出力します。

明細行を選択して [ジャンプ] を押すと、[資産情報]
メニューが表示され、資産の詳細を確認できます。

— 禁 無 断 転 載 —

2025年 5月 9日 第16版

著 者 株式会社オービックビジネスコンサルタント システム開発グループ

発行所 株式会社オービックビジネスコンサルタント 出版部

<https://www.obc.co.jp>
